



北海道支部だより

2023年9月号 Vol. 23-1

令和5年度・第32回

環境測定分析技術研究会発表会開催報告 @支部事務局

北環協、日環協北海道支部の年次事業として開催されております「環境測定技術研究会発表会」は平成4年に始まり、今年度で32回目となりました。ここ数年、コロナ禍の影響で多くのセミナーや講習会の開催が中止、延期等で悩まされましたが、今年5月に感染症法上の分類が5類に引き下げられた事に伴い、久々の通常開催となりました。今年度は会場参加とWeb参加を合わせたWeb方式での開催となりました。会場参加38名、Web参加21名の皆様にご参加いただき、無事開催することができました。

☆第32回 環境測定分析技術研究会発表会 プログラム

- 開催日：令和5年 7月28日(金) 15:00～
- 場所：札幌サンプラザホテル（札幌市北区）
- 参加状況：発表会参加 38名(事業所、関係者含む)

【発表内容】

発表テーマ	発表者	所属
「植生用黒土の分析事例」	小林 高嶺 氏	株式会社イーエス総合研究所
「～油汚染調査実施時の保孔管の活用について～」	吉元 達哉 氏	野外科学株式会社
「試料採取作業における高所等作業時の注意喚起について」	岸田 和樹 氏	株式会社環境総合科学
「地熱資源開発に係る環境関連調査の動向」	齋藤 綾佑 氏	北電総合設計株式会社

今年度の会場参加は特段の制限を設けることなく従来型として開催することができました。また、交流会では久しぶりに皆で円卓を囲んでの情報交換が実現しました。例年の発表テーマは分析技術に関する内容が多い傾向でしたが、今年度はフィールド調査や環境調査など広範なテーマが主体であったこともあり、普段フィールド調査を担当されている方々の参加者が多くいらっしゃったようです。また、Web方式を維持しての開催としましたが遠方の方々の時間節約、昨今の宿泊施設の予約困難、費用高騰への対応などの面でメリットが多く、会場・Web併用開催が今後のスタンダードになると改めて感じました。来年度以降もこの発表会への多数のご参加をお願い申し上げます。

最後になりますが、お忙しいところ準備をしていただきました発表者の皆様、本発表会にご支援・ご協力を頂きました会員の皆様、企画運営いただきました北環協事務局、実行委員、運営委員の方々に心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

☆発表会の様子



北海道環境計量証明事業協議会
会長 高橋 徹 氏 ご挨拶



株式会社イーエス総合研究所
小林 高嶺 氏



野外科学株式会社
吉元 達哉 氏



株式会社環境総合科学
岸田 和樹 氏



北電総合設計株式会社
齋藤 綾佑 氏



会場の様子



座長・司会席



☆交流会会場の様子



(一社)日本環境測定分析協会北海道支部
支部長 柴田 陽介 氏 ご挨拶

